令和2年度事務事業実績評価表 1 事業概要 環境モデル都市推進課 事業No. 課名 151 会計 一般会計 事務事業名 おひさまのエネルギー利用推進事業 事業区分 政策 実施区分 継続 開始 Н9 終了 主要区分 記号 計画等名称 豊かな自然と調和し、低炭素なくらしをおくる 10 戦略計画 飯田市環境基本計画(21′いいだ環境プラン) 拠 第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版 分野別計画 飯田市環境基本条例 法令・例規等 対象 市民 事業目的

太陽光エネルギーを発電や熱として利用することで化石燃料使用の削減と省エネ意識の高揚を図り、温室効果ガス排出量を削減する

意図

2 事業内容													
	取組内容						経費の内容					事業費(千円)	
	地球温	鼠暖化防止のた	た取組	太陽光発電設備・蓄電システム設置補助					21,294				
	として、	太陽光発電設	うち太 :	太陽熱温水器設置補助					240				
	陽光発電	電設備と蓄電シ		太陽光市民共同発電グリーン電力使用料					9,217				
2年度 取組	温水器 6	件の設置に対		メガソーラーいいだ運転補助、PR施設管理他					2.187				
	地域σ)民間事業者と	の公民協働による太	業を推	アカラ ラ マル・ルー 定年本 旧場が、「八地は日本市								
	進し、環	環境意識の向上	を図りました。										
	メガン	ノーラーいいだ	の適切な管理とPR	光発電									
	の普及啓	P発を図りまし	た。	-							-		
											$\overline{}$		
	その他の経費											0	
活動指標						29年度 平成30年度			令和元年度		令和2年度		
	指	標名 (数値で	単位	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
						1.550	1.334	1.621	1.080	1.186	1.080	836	
		で 電 収 備 収 量 桶 ステム 設 置 補 助		件	1,334	1,330	40	30	40	78	40	121	
		マス ス 及 量 桶 助 温水器設置補助		件	40	21	40	24	40	18	40	8	
			大的什 <u>数</u> 持管理出動回数		15	21	15	16	15	15	15	16	
	<u> </u>	- ブーいい/ご絵	村官连山勤四数	Щ	15	21	15	16	15	15	15	- 16	
		고 설득 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등 등	 #±:	⇒ 时语声=	□ ┰╴╸ シ ゥᆂ ⊏								
2年度 決算 (千円)	予算額 34,459			特定財源内訳及び補足事項									
		決算額 「同席士川会	32,938 (そ)市民共同発電売電収入 963千円 0 (そ)ふるさと寄附金 3,300千円										
	財源の 状況	国庫支出金	`	- 可附並	3,300十円								
		県支出金	0										
		地方債	4,263										
		その他											
		一般財源	28,675										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	5	19	3	34,459	32,938	おひさまのエネルギー利用推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返	振返り課題認識 年度を通じた補助金交付件数は、太陽光発電設備108件、蓄電システム121件(うち太陽光発電設備との同時設置54件)、太陽熱温水器 8 件となり、特に太陽光発電設備と蓄電システムの同時設置件数は前年比4 倍を超える結果となりました。固定価格買取制度の価格が下落するなか、市民の太陽光発電設備の設置意欲にブレーキがかからないよう蓄電システムの普及にも注力し、エネルギーの域産域消を進める必要があります。								
上記の課題解決 のための有効策 2050年いいだゼロカーボンシティに向けて、太陽光発電設備は依然として設置が必要であることから引き続き支援を行います。エネルギーの域産域消を進めて地域内経済循環を行う必要からも、太陽光発電の自家消費モデル、蓄電システムの普及に注力します。									
次年度に向けて									